

[ Pick Up ]

# 県境を越える連携で 新たなまちづくりを

参加者同士の交流に期待。「4市町連携イベント」

平成27年4月、人口減少や国の出先機関の統廃合などの自治体が抱える共通課題に対し、県境を越えて取り組むため、宮城県登米市、栗原市、一関市の3市での連携を始めました。この取り組みに本年度からは、当町が加わりました。

町連携イベント」と位置づけ、各イベントに首長が参加し合うことを決めました。首長の相互参加と、4市町の観光イベントをそれぞれが情報発信することで、住民の連携意識の醸成を図ります。また、交流人口の増大により、各市町の観光イベントの物販や、参加者同士の県境を越えた交流が進むことが期待されています。



## 宮城県 栗原市 2016栗原市民まつり

### ぎゅぎゅっと栗原「届けます 栗原のおもてなし」

栗原の元気と魅力を、市の内外に向けて強く発信し、会場に訪れる全てのお客様をおもてなしの心で迎えます。

旬の野菜や農産加工品、特産品など地場産品の販売のほか、メインステージでは、芸能発表や、豪華賞品が当たる抽選会、企業紹介などのイベントが行われます。

◇日時…8月27日④10:00～16:00  
◇場所…イオンスーパーセンター栗原志波姫店 特設会場  
☎栗原市産業経済部産業戦略課  
☎0228-22-1220



## 岩手県 平泉町 金鶏山夜神楽

### 世界遺産「金鶏山」で行われる南部神楽の競演

「平泉の文化遺産」世界遺産登録5周年記念行事として、世界遺産の構成資産である「金鶏山」の地で南部神楽大会を開催します。

岩手県南・宮城県北の南部神楽10団体が出演。見応えのある舞台が上演されます。夕方からは、かがり火がゆらめく中、幻想的な野外ステージで伝統の舞が披露されます。

◇日時…10月22日④11:00～19:00  
◇場所…平泉文化遺産センター 野外ステージ  
☎平泉文化遺産センター  
☎0191-46-4012



## 宮城県 登米市 東北風土マラソン&フェスティバル2016

### 平成27年度「観光王国みやぎおもてなし大賞」大賞受賞

東北風土マラソンは、4月23、24日の両日、登米市迫町「長沼フートピア公園」で行われ、参加者は長沼の美しい景色を楽しみながら心地よい汗を流しました。同大会は、宮城県内唯一のフルマラソンコースを含めたファンラン大会です。

また、同日行われた登米フードフェスティバルと東北日本酒フェスティバルには、それぞれ登米地域や近隣市町自慢の「食」と、東北の100銘柄以上の「酒」が勢ぞろいしました。  
☎登米市産業経済部商業観光課  
☎0220-34-2734



## 岩手県 一関市 第19回全国地ビールフェスティバル in 一関

### 国内最大級。全国の地ビールを楽しむ祭典

全国から80社以上の地ビールが集合。地元食材を使用した、おいしいおつまみも好評で、女性や家族連れも楽しめるイベントです。

日経プラス1なんでもランキング「行って楽しいおすすめビールフェスティバル」第1位。全国から注目が集まっています。

◇日時…8月19日④16:00～20:00、20日④11:00～20:00、21日④11:00～18:00  
◇場所…一関文化センター前広場  
☎地ビールフェスティバル一関実行委員会  
☎0191-21-8413



開店前の出荷体制などを学ぶ

## 先進地研修を開催

先進的な道の駅の出荷体制などを学ぶ道の駅「平泉」先進地研修が7月4日に開かれました。道の駅内の農産物等直売施設への出荷登録者26人が参加。宮城県大崎市の「あ・ら・伊達」道の駅と「道の駅三本木やまなみ」、同県柴田郡村田町の「道の駅村田」を視察しました。

このうち「あ・ら・伊達」道の駅では菊地和夫農産部長が、開店前の出荷の様子やPOSレジの活用方法を案内したほか、出荷者に売り上げ状況を知らせるメール配信システムの運用などについて説明。参加者は売り上げを伸ばす工夫や成果について熱心に質問していました。



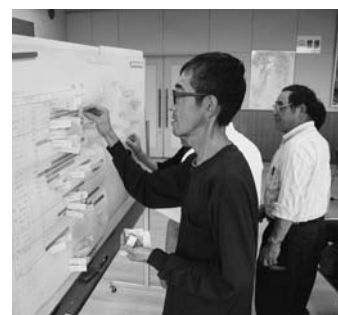
菊地部長の説明を聞く参加者たち

出荷スケジュールで意見交換

## 品目検討会を開催

道の駅内の農産物等直売施設への出荷品目について考える初の品目検討会が7月15日、役場で開かれました。出荷登録者30人が参加。2グループに分かれ、農産物の品目検討と加工品の商品イメージ研修を行いました。農産物の品目検討ではそれぞれが、農産物を出荷できる時期をスケジュール表に書き出し、現状で不足している農産物、冬期間や春先の品不足を把握。品目の確保に向けた取り組みについて意見を交わしました。

加工品の商品イメージ研修では、弁当や総菜、菓子などを入れるトレイや袋、ラベル約1000種類を見比べながら意見交換。魅力ある陳列や包装、消費者の目線に立った商品説明などについて話し合いました。



スケジュール表に書き出す参加者

## 道の駅平泉

～黄金花咲く理想郷～

# 少量多品目でも大歓迎です

# 出荷者募集中!

■申し込み・問い合わせ先 農林振興課 ☎46-5564

## 品目検討会と種苗研修会を開催

道の駅内の農産物等直売施設への出荷品目について考える第2回目の品目検討会と、初の開催となる種苗研修会を次の日程で併せて開催します。

種苗研修会では種苗会社を招き、お薦めの品種や栽培のコツなどについて学びます。

参加を希望する人は、農林振興課までご連絡ください。

■日時 8月19日(金) 15:00～17:00

■場所 役場2階201会議室

道の駅の施設内に整備する「農産物等直売施設」への出荷者を募集しています。第1次募集の対象は町内に住む人などで、応募者が100人になり次第、募集を一旦締め切ります。

### ■応募資格

- ①平泉町内に在住している人
- ②平泉町内で農産物などを生産する個人や法人など

### ■対象生産物

- ①農産物＝米、野菜、果物、山菜、花卉など
- ②加工品＝漬物、豆腐、乾物、総菜、菓子類、ジュース類、地酒など
- ③商工品＝木工、陶芸、手芸、土産品など

### ■定員

100人(先着順)

## 現在、卵、豆腐、納豆、油揚げ、生シイタケ、イチゴの出荷者を大募集中です!

